



久保 たくひろ

貴洋 議員
(大樹会)



佐野市運動公園の施設について

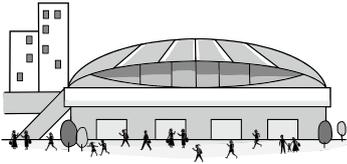
Q 今後の花・花葉局さの体育館アリーナの床の整備計画、予定について伺う。

A 市長

花・花葉局さの体育館アリーナの床は老朽化が進んでおり、早急な対応が必要と判断しています。整備及びそのスケジュールについては、令和7年度にスポーツ施設の整備を対象とする助成金を活用し、令和7年10月から令和8年3月の工期で、アリーナ床面の大規模改修を行います。

なお、改修工事期間中は、各種大会等の開催にご不便をおかけすることになりますので、大会主催者の方々には開催時期の前倒しや、他の施設での開催をお願いするなど、利用者への影響が最小限になるよう調整を図ってまいります。

その他の質問
☆気候変動に関する認識と行動変容の促進について
☆防災対策について
☆市道の整備について



小暮 ひろし

博志 議員
(政友みらい)



地球温暖化対策について

Q 予算規模の大きい公共施設のLED照明整備事業の各種効果について伺う。

A 市長

水銀灯や蛍光灯などの照明を総額約30億円にてLED照明に交換することで、年間約3億円の電気料金が約1億円になり、またLED照明は長寿命であることから、維持管理費も年間1億円程度削減され、約10年で採算が取れる見込みです。

また、令和7年度を期限とする脱炭素化推進事業債を活用することで、後年度の公債費に交付税措置が受けられることから、令和6年度の交付税措置率約35%で計算しますと、約7年で採算が取れる見込みです。



早川 はやかわ

貴光 議員



佐野市のデジタル化からDXに向けた取り組みについて

Q スマートフォンを利用し、道路の陥没や施設の破損など、身近な問題を手軽に解決するアプリの導入に関して、本市の現在の取り組み状況を伺う。

A 市長

スマートフォンを利用した、市民が身近な問題を手軽に解決できる仕組みについては、他市の事例などを参考に、投稿機能の導入に向けた実証実験を行ってきました。また、誰もが快適に利用できる環境整備をはじめ、運用方法などについても十分な検討を行いました。その結果、高い利便性を実現するため、現在市民の皆様にご利用いただいている、さのスマートサーフマップと一体化した形で投稿機能を提供できるように、令和7年度当初からの運用を目指して準備をしているところでです。

その他の質問
☆指定管理者制度の現状について
☆人口減少社会への対策について

